未来の夢計画

ロータリー財団グローバル補助金のオンライン申請方法

試験地区とクラブは、「会員アクセス」を通じて、オンラインでグローバル補助金の申請書を提出できます。申請書は、随時受け付けています。

クラブと地区は、グローバル補助金を申請する前に、資格認定を受けていなければなりません。地区がまず、オンラインの資格認定手続きを完了します。その後、クラブが、地区の定めた資格認定手続きを完了します。地区とクラブの資格認定が完了したら、グローバル補助金を申請することができます。

グローバル補助金の申請には2つのステップがあります。補助金の提唱者はまず、活動計画と目的を簡潔に説明した提案書を提出します。その後、財団職員が提案書に目を通し、提案書に記入漏れがないかどうか、また受領資格を満たしているかどうかを判断した上、必要であれば提唱者に追加情報の提出を求めます。提案書の内容が受領資格を満たしていると判断された場合には、次に、詳細な申請書を提出するよう提唱者に通知されます。

グローバル補助金の申請を行うには、www.rotary.org/jaの画面右上にある「会員アクセス」をクリックしてください。

既に「会員アクセス」に登録している場合、Eメールアドレスとパスワードを入力してログインします。まだ登録していない場合は、「登録はこちら」をクリックして、登録手続きを行ってください。登録には、現在有効なEメールアドレスが必要となります。

ログインした後、画面左側のオプションから「未来の夢試験地区のページ」をクリックします。試験地区の全会員が、この「未来の夢試験地区のページ」にアクセスできます。「会員アクセス」ではログインした人物の役職に応じて、その役職に関連した情報を閲覧できるようになっています。

「ロータリー財団未来の夢試験地区のページへようこそ」のページには、資格認定、新地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの各ボックスがあります。グローバル補助金を申請する場合には、グローバル補助金のボックスにある「提案書」をクリックしてください。

提案書の作成を開始するには、「新規の提案書を作成する」をクリックします。作成中の提案書は、「進行中の提案書」の下に表示されます。画面右側のボックスには、重要な参考資料へのリンクがありますので併せてご参照ください。提案書や申請書の作成中に技術的な問題が生じた際は、画面左下にある「サポートが必要な方は」をクリックして、ご連絡ください。返答のメールが24時間以内に皆さまの元へ送信されます。

「グローバル補助金の提案書 メインメニュー」のページでご覧いただける通り、提案手続きはAからGまで7つのセクションで構成されています。どのセクションからも入力できますが、ロータリー財団へ提案書を提出する前にすべてのセクションを漏れなく完了していなければなりません。青色のリンクをクリックして各セクションを開き、提案する補助金活動について情報を入力してください。「未来の夢計画担当職員からのメッセージ」の欄には、定期的に職員からの簡潔なメッセージが掲載されます。

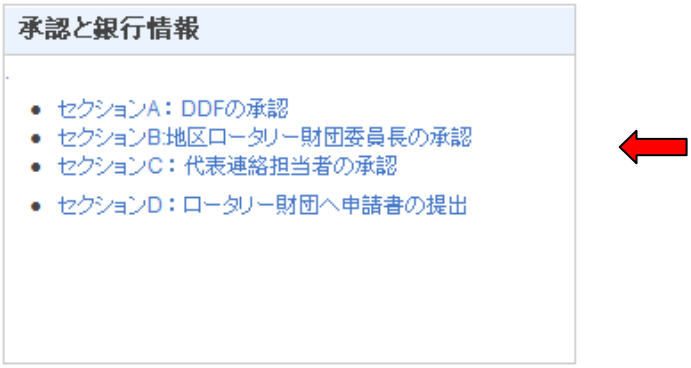
メインメニューで青色のリンクをクリックして、「セクションF：予算」のページ（下を参照）を開きます。このページでは、「通貨／為替レートを変更するにはここをクリック」をクリックして情報を入力します。次に「予算項目を追加する」をクリックし、各項目を入力します。これには、請負業者／納入業者（わかっている場合）、現地通貨での金額を含めます。米ドルでの金額は自動的に計算されます。必要に応じて行を追加し、何に補助金を使用するのかをできる限り正確に示すようにします。全体的な予算を提示するために、細かな項目はまとめて入力してください。申請書の段階でより詳細な予算を提出することができます。

メインメニューから青色のリンクをクリックして、「セクションG：調達資金」のページ（下を参照）を開きます。使用するDDF、ロータリアンからの現金寄付、その他外部からの調達資金（該当する場合）の額と、予想されるロータリー財団からの上乗せ支給額を米ドルで入力します。ロータリー財団は、1ドルの現金寄付に対して50セント、1ドルのDDF寄贈に対して1ドルを上乗せ資金として提供します。ページ下の「保存」をクリックすると、調達資金の合計額が自動的に計算されます。提案書をロータリー財団へ提出するには、セクションFの予算合計額とセクションGの調達資金合計額が一致しなければなりません。

予算合計と調達資金合計が一致するまで、提案書メインメニューの画面下に「プロジェクト予算合計額（米ドル）が、調達資金合計額（米ドル）と同額でないか、財団からの上乗せ申請額が正しくないため、提案書をロータリー財団に提出することができません」というメッセージが表示されます。予算合計額と調達資金合計額が一致した時点で、提案書メインメニューのページ下に「提案書を提出」のボタンが表示されます。このボタンをクリックすると、提案書がロータリー財団へ提出されます。

ロータリー財団職員による提案書の点検が済んだら、次に、申請書をオンラインで提出するよう通知が送られます。「ロータリー財団未来の夢試験地区のページへようこそ」で「申請一覧」をクリックし、既に提案書を提出した案件の申請書ページを開きます。

プロジェクト名の横にある「閲覧／変更」をクリックして、申請書の入力を開始します。

グローバル補助金の申請書は、申請書のページに表示されている各セクション（下を参照）で構成されています。リンクをクリックして各セクションを開き、必須情報を入力してください。活動別のセクション（奨学金、人道的プロジェクト、職業研修チーム）は、提案書に記載された活動内容に応じて表示されます。関連のない活動のセクションは、表示されません。奨学金を提供するグローバル補助金の申請書には、グローバル補助金奨学生の参加申請書、提案した学校への入学許可を証明する書類、語学力テストの結果（該当する場合）を含めてください。職業研修チームを支援するグローバル補助金の申請書には、グローバル補助金職業研修チームの参加申請書、各チームメンバーの経歴書、職業研修チームの日程表を含めてください。すべての申請書で補助金委員、予算、調達資金のセクションを入力しなければなりません。これらのセクションと、関連活動のセクションを完成させた後、役員の承認を得る必要があります。

以下は、グローバル補助金申請書に必要な承認を示しています。地区財団活動資金（DDF）の寄贈には、地区ロータリー財団委員長と地区ガバナーによる承認が義務づけられています。実施国側、援助国側ともに、提唱地区の地区ロータリー財団委員長は、提唱者が参加資格を満たしており、申請書が漏れなく完全であることを承認する必要があります。また双方の代表連絡担当者も、ロータリー財団へ申請書を提出する前に、承認を行わなければなりません。財団でスムーズに審査が行われるよう、提出時には申請書に必須情報が漏れなく記載されていることをご確認ください。